

消防署からのお知らせ



春こそ火事に注意

「乾燥注意報」チェックすべき！



「乾燥注意報」は、火災の危険に対して注意を促すものです！

山火事の約7割が冬から春（1月～5月）にかけて集中して発生しています。市街地での火災とは異なり、いったん発生すると、消防水利の不足や道路状況などの地理的、地形的な条件から消防活動が非常に困難なため、焼損面積が広範囲に及ぶ危険性が高くなります。

落ち葉が積もって燃えやすい状態になっていること、季節風が強いこと、特に太平洋側は乾燥した状態になるといった自然条件が重なること、また、春先は、行楽や山菜採りのために山に入る人が増加するほか、農作業に由来する枯草焼きなどが山林に飛び火することも原因となっています。

2019年 全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

救命講習会開催日

開催日・時間	開催内容	開催場所
令和元年 5月23日(木) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	玉川就業改善センター
6月 9日(日) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	浅川共同福祉施設
6月27日(木) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	浅川共同福祉施設

○申込方法…受講日の5日前までに、電話またはFAXでお申込みください。

・石川消防署平田分署（☎ 55-2213 FAX 0248-94-2079）

なお、受講希望者が5人に満たない場合は、講習会の開催を中止とさせていただきます。

講習会の詳細は平田分署へお問い合わせいただくか須賀川地方広域消防組合ホームページをご覧ください。（<http://www.sukagawa119.jp>）



わが家の住宅用火災警報器、いますぐチェック！

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。

適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するよう、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行うよう習慣づけましょう。

公立小野町地方総合病院からのお知らせ



今回は、4月から常勤医師として勤務している柏木真人医師を紹介します

はじめまして、内科常勤となりました柏木真人です。出身は福島県須賀川市、自治医科大学卒で、前任の根本大樹先生と同期です。妻と2歳になる子が一人おり、お互いの実家の近さなどから、以前よりこの病院での診療を考えており、ようやくといった心境です。これまで、三島町の県立宮下病院や南会津町の県立南会津病院といった山間地域の医療機関に勤務してきており、その経験を生かしてより良い医療を皆様に提供できればと思っております。専門は消化器を中心とした総合内科で、上・下部内視鏡検査やポリープ治療に関しても、根本大樹先生に引き続き診療させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

※内視鏡検査をご希望の方は、一度内科の診察を受けてからの予約になります。



かしわぎ まさひと
柏木 真人 医師

○柏木真人医師の診療日及び受付時間

第2・4火曜日：8:30～11:30

火・木曜日：15:00～16:30

第1・2・5金曜日：8:30～11:30

第1・5土曜日：8:30～11:30

～夜間救急外来診療のお知らせ～ 平日の夜間救急外来診療を行っています。

受診の前に電話（☎ 0247-72-3181）にて症状をお伝えください。受付時間：平日午後5時～午後8時30分まで



「第2次健康ひらた21計画」中間評価を報告

「第2次健康ひらた21計画」
って何？

健康長寿を目指し、村民が生涯健康で生活するために、村の健康づくり事業を推進する際の「基本方針」のことです。

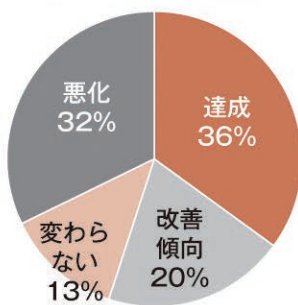
村民一人ひとりや家庭・学校・企業・地域が一体となった健康づくりの計画となっています。

中間評価のいっ

この計画の期間は、平成26年度からの10年です。平成29年度のアンケート調査等で現状を確認し、この度、中間評価を行い今後の施策の見直しを行いました。

分野別中間評価結果

中間評価結果
(目標に対する評価)



分野別の評価結果については、今後の「こんげつの健康」紙面にシリーズで掲載します。村民みんなで健康な村を目指しましょう！

【主な評価結果】

達成項目

- ・がん検診受診率の増加
- ・成人男性の朝食摂取率の増加
- ・地域活動参加者の増加
- ・定期歯科健診受診者の増加

悪化項目

- ・メタボリックシンドローム該当者の増加
- ・虚血性心疾患の死亡割合の増加
- ・血圧異常者の増加
- ・女性の喫煙者の増加
- ・一日の歩数減少

ひらた中央病院からの健康アドバイス



今井政人 医師

脂肪肝を指摘されたら

脂肪肝は大きく3種類に分類されます。一つはアルコール性肝障害に伴う脂肪肝で、アルコールの過剰摂取（男性1日60g以上、女性40g以上）により引き起こされます。他方、明らかな飲酒歴が無い（1日20g以下）脂肪肝は非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD: nonalcoholic fatty liver disease）とよばれ、予後良好な単純脂肪肝と肝硬変、肝臓癌へとつながる進行性の非アルコール性脂肪性肝炎（NASH: nonalcoholic steatohepatitis）の2種類に分けられます。日本人の30%にNAFLDを認め、その内20%がNASHとされています。脂肪肝と指摘されても、どのような脂肪肝であるかの診断は必須で、注意深い経過観察が必要です。次回からこれらについて説明する予定です。

5月29日(水) 移動献血車が来村します！

～多くの生命を救う献血にご協力ください～

現在、福島県内では輸血用の血液がたいへん不足している状況にありますので、皆様のご協力をお願いします。また、献血協力者には後日、血液検査結果が直接届くサービスがあり、ご自身の健康状態の把握にお役立ていただけます。

なお、献血場所と日程は次のとおりです。

献 血 場 所	時 間
平 田 村 役 場	9:30～10:30
D I C インテリア (株)	12:00～13:00
三進金属工業(株)福島工場	14:00～15:30
あぶくま高原道路管理事務所	16:00～16:30

《献血のできる方》

1. 年 齢 満16歳以上70歳未満の方（65歳以上の方は、60歳から64歳までの間に献血された方）
2. 体 重 男性45kg、女性40kg以上の方
3. 血 圧 最高血圧が90mmHg以上の方
4. 間 隔 ◎成分献血＝男女とも2週間後 ◎200ミリリットル献血＝男女とも4週間後
◎400ミリリットル献血＝男性12週間後、女性16週間後
5. その他 現在病気や妊娠中（過去6か月以内に妊娠していた方及び産後6か月以内を含む）でない方、また過去に輸血を受けていない方

～今月のメニューは16ページに移動しました～